

令和5年度 学校関係者評価委員会報告書

世田谷区立梅丘中学校 学校関係者評価委員会

はじめに

これまでほぼ4年に渡り続けてきたコロナ禍での本校教育活動であった。今年度春により新型コロナウイルス感染症の分類が5類に指定され、本校においても少しづつ平常の教育活動が行わるようになってきた中で、今年度の学校関係者評価、そして分析を次に行なった。

- ① 世田谷区共通評価項目の評価についての内容・分析・評価
- ② 梅丘中学校独自項目の評価についての内容・分析・評価
- ③ 梅丘中学校生徒全員の記述式アンケート（学校生活振り返りシート）の内容・分析・評価

I 学校関係者評価アンケートについて（分析・評価）

今年度の学校関係者評価アンケートは、昨年度と同様にタブレット等による調査が行われた。回答は、生徒269人（回答率76%）、保護者201人（回答率56%）、地域23人（回答率46%）である。評価項目は、世田谷区共通評価項目と梅丘中学校独自項目について実施した。また、学校独自の取組として、生徒に記述式アンケート（学校生活振り返りシート）を実施した。

【生徒】【世田谷区共通項目 7項目】

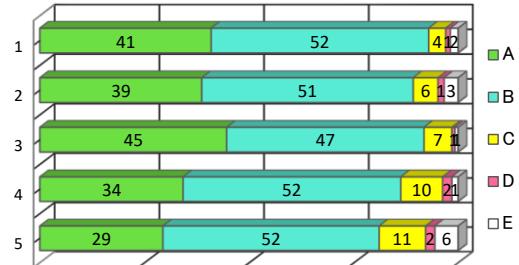
- ・ここ数年来、全体的に高い数値が続いているが、本校の生徒の多くが充実した学校生活を送っていることが分かる。
- 項目1の学習指導については、A（とても思う）、B（思う）を合わせた数値が、(1)(2)(3)の項目で90%を超え、(4)(5)についても、80%以上の高い結果となっている。
- 項目2の生活指導では、(1)(2)の項目でA・Bの数値が80%を超えており、ほとんどの生徒が学校での過ごし方やルールについてしっかりとと考えて行動していることが分かる。
- 項目3では、94%の生徒が「学校行事が楽しい」と答えている。コロナ禍で、これまで特に学校行事では制限が大きかったものがあるが、それを乗り越え今年度は大いに学校行事を楽しむことができたことはとても喜ばしい。
- 項目4の進路指導では毎年キャリアパスポートの活用が課題になっている。今まで以上に三者面談などで活用していくことが望まれる。
- 項目5では、「先生たちは生徒にていねいに指導している」に88%、項目6で、「学校生活は楽しい」に92%がA・Bと回答している。生徒の教師への信頼が厚いこと、そして学校生活の充実感の高さが表れていると言える。

次の項目を読んで、AからEの5段階の標語で最もご自分の気持ち・考えに近い標語の欄に○印を記入してください。

A とても思う **B 思う** **C あまり思わない** **D 思わない** **E 分からない**

1 学習指導について

- (1) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- (2) 先生は黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- (3) 授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。
- (4) 先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- (5) 先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。



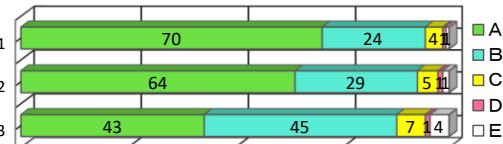
2 生活指導について

- (1) 私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。
- (2) 先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- (3) 私は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できる。



3 学校行事について

- (1) 学校行事は、楽しい。
- (2) 学校行事は、達成感がある。
- (3) 先生は、生徒の意欲を大切にしている。



4 進路指導（キャリア教育）について

- (1) 私は、キャリアパスポートに書いた目標について、考えて行動している。
- (2) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- (3) 学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

5 先生について

- (1) 先生たちは、丁寧に指導している。
- (2) 先生たちは、生徒が相談しやすい。

6 全般について

- (1) 学校生活は、楽しい。
- (2) 学校行事は、達成感がある。
- (3) 私は、家庭で宿題やe-ラーニングなどで学習をしている。
- (4) 私は、塾で学習をしている。
- (5) 学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。
- (6) 私は、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。

7 部活動について

- (1) 部活動は、楽しい。
- (2) 部活動は、達成感がある。

【生徒】【梅丘中学校独自項目 10項目】

重点目標 1 主題的に学習に取り組む生徒の育成

(1) (2)の項目でA・Bがそれぞれ88%、94%と高い評価である。重点目標は達成されたと言える。

重点目標 2 偏見や差別を解消する人権教育

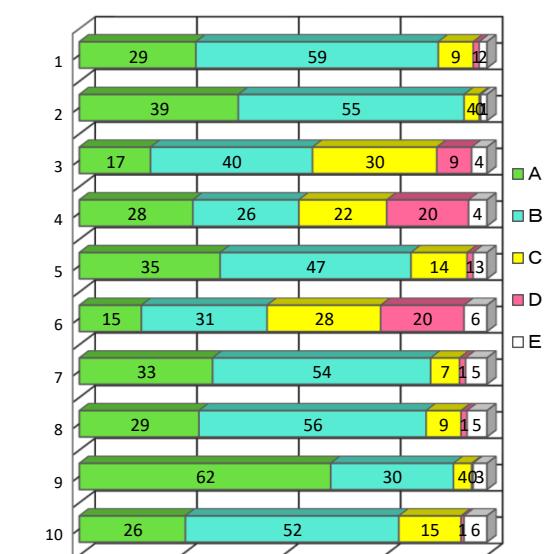
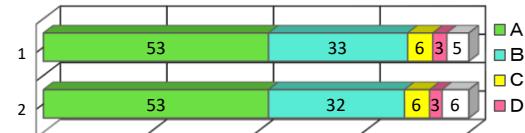
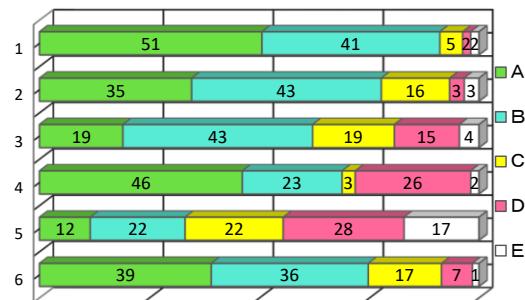
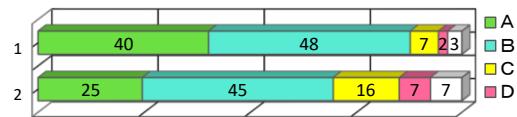
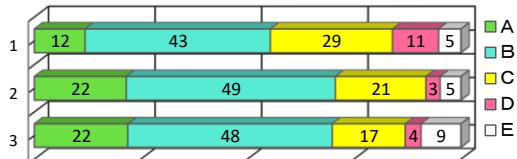
(7)の項目でA・Bが87%であり、多くの生徒が思いやりをもって生活していることが分かる。こちらも重点目標が達成されたと言える。

重点目標 3 高め会う集団作り

(6)の項目ではA・Bが46%と前年よりは上がったが、地域活動やボランティアはコロナ禍の影響もあり十分とは言えない。今後に期待したい。(8)の項目ではA・Bが85%と高く、(9)の項目でA・Bが92%とほぼ全員が達成感を得ている。十分に重点目標が達成されたと考える。

重点目標および数値目標について

- (1) 授業の発表や話し合いの場面で、自分の考えを他者にわかりやすく伝えようとしている。
- (2) 授業の発表や話し合いの場面で、他者の発表や発言をしっかりと聞いて理解しようとしている。
- (3) わたしは、授業の予習や復習などの学習に取り組んでいる。
- (4) わたしは、本を読むのが好きである。
- (5) わたしは、すすんであいさつをしている。
- (6) わたしは、地域活動やボランティア活動に関心をもっている。
- (7) わたしは、思いやりの心や認め合う心をもって友だちや他の人と接している。
- (8) わたしは、授業規律を守っている。
- (9) 体育祭や合唱コンクールでは、本気で取り組み、達成感を得られた。
- (10) 避難訓練では、本当の災害を意識して行動している。

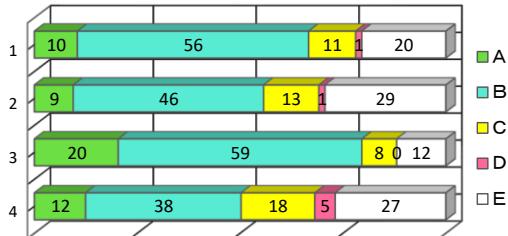


【保護者】【世田谷区共通項目】

・前年度の回収率は40%と低かったが、今年度は保護者メールだけでなく文書を配布するなど繰り返し案内したことにより回収率を56%まで増やすことができた。
 項目1の学習指導では、前年に比べすべての設問でA（とても思う）の数値が高くなっている。
 項目3の学校行事は、(2)の「達成感がある」についてA・Bが93%と極めて高い。
 項目6の学校生活全般では、(1)「学校生活が楽しい」についてA・Bが86%と高く、中でもAが前年19%から32%に大きく上がっている。
 項目8の学校からの情報提供は(1)(2)の項目でA・Bがそれぞれ83%、77%であり保護者は学校からの情報提供に概ね高い評価をしている。一方(3)学び舎についてはA・B 合わせて47%であるため、今後の工夫が必要である。

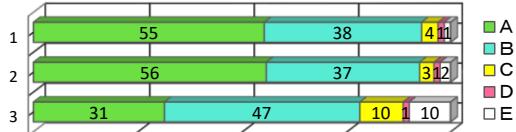
1 学習指導について

- (1) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切にした授業をしている。
- (2) 本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- (3) 本校は、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。
- (4) 本校は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。



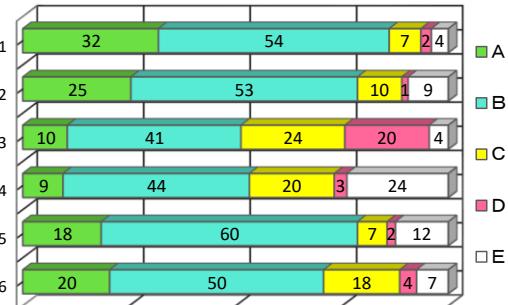
3 学校行事について

- (1) 学校行事は、子どもにとって楽しい。
- (2) 学校行事は、子どもにとって達成感がある。
- (3) 本校は、子どもの意欲を大切にしている。



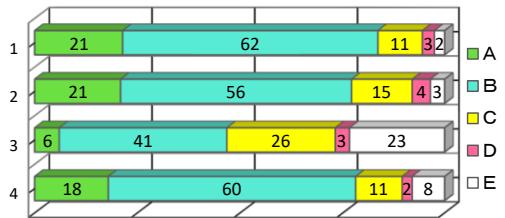
6 全般について

- (1) 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。
- (2) 本校の学校生活は、子どもにとって達成感がある。
- (3) 子どもは、家庭で宿題やeラーニングなどで学習している。
- (4) 本校は、近隣の（幼稚園）小・中学校で構成する「学び舎」の（幼稚園）小学校に行ったり、（幼児）小学生が来たりする機会がある。
- (5) 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。
- (6) 子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。



8 学校からの情報提供について

- (1) 本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。
- (2) 本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。
- (3) 「学び舎」の区立（幼稚園）小学校について情報が提供されている。
- (4) 本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子が分かる。

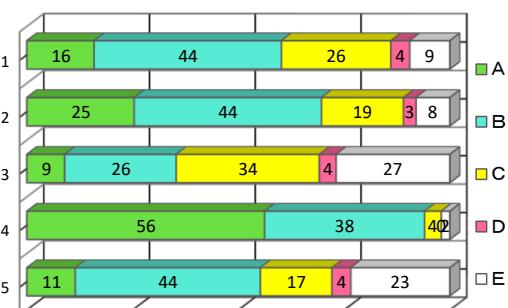


【保護者】【梅丘中学校独自項目 5項目】

重点目標 1 主体的に学習に取り組む生徒の育成
 重点目標 2 偏見や差別を解消する人権
 重点目標 3 高め会う集団づくり

(1)(2)の項目でA・Bがそれぞれ60%、69%という評価であるが、前年度よりAの数値が高くなっている。この傾向は全ての項目で表れており、学校への保護者の評価が高まっていることが分かる。ただし(3)「地域活動やボランティア」はコロナ禍の影響もあり評価は高くない。今後に期待したい。

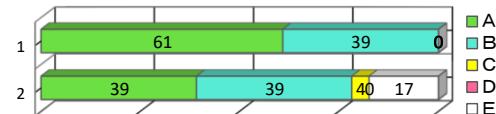
- (1) 子どもたちは、主体的に学習に取り組んでいる。
- (2) 子どもたちは、あいさつをよくしている。
- (3) 子どもたちは、地域活動やボランティア活動に関心をもっている。
- (4) 子どもたちは、体育祭や合唱コンクールに意欲的に取り組んでいた。
- (5) 本校は、いじめをなくすために努力しており、「いじめを許さない校風」ができている。



【地域】

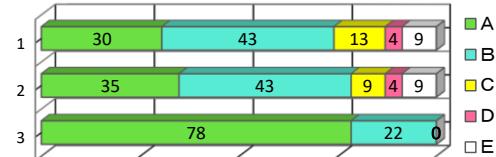
- ・地域の学校に対しての評価は、本年度はほぼ全ての項目で昨年度より高い。
- ・世田谷区共通項目では、「学校だより」から学校の様子が分かる」 A.B 100%、「学校の重点目標が明確である」 A.B 85%と評価が極めて高い。
- ・学校の独自項目については、昨年度は、E(分らない)の回答が多かったが、本年度は(3)「体育祭や合唱コンクール」について、A.B 93%と高い評価である。学校の地域とのかかわりについて、取組の改善、工夫が行われていることが分かる。

- ・学校からのお知らせ（学校だより）などにより学校の様子が分かる。
- ・学校の重点目標が明確である。



【地域】【梅丘中学校独自項目】

- (1) 生徒たちは、あいさつをよくしている。
- (2) 生徒たちは、地域活動やボランティア活動に関心をもっている。
- (3) 生徒たちは、体育祭や合唱コンクールに意欲的に取り組んでいた。



II 総合所見

【1. 学校関係者評価アンケートを通して】

今年度は、コロナ禍がある程度落ち着き始めたこともあり、学校の教育活動もそれほど制限がなく行われるようになった。そのため、生徒及び保護者からの評価は、おおむね高い結果となっている。これも校長をはじめ本校教職員が真摯に生徒・保護者・地域と向き合い、連携を図りながら教育活動を行ってきた成果であるといえる。

今後とも、この学校評価を活用し、良い面はより一層充実させ、またいくつかの課題となつたところは具体的に改善させていくことを期待したい。

【2. 「学校生活振り返りシート」での生徒の意見を通して】

「よりより梅丘中学校をつくっていくために」のテーマで毎年、生徒のほぼ全員が回答している。この取り組みにより、生徒一人一人の思いや現状の課題を知ることができ、学校改善のための有効な手段となっている。

どの学年のシートにも、肯定的な感想や前向きな意見が記入されており、本校の生徒が授業や学校生活に自信と誇りをもつていることが分かる。ただし、数は少ないが、学校生活について不安をもつ生徒もいる。これらについては、慎重にかつ具体的に対応策を練っていくなければならない。

令和5年度 世田谷区立梅丘中学校 学校関係者評価委員会

佐藤 勝(委員長) 福島 智子 鈴村 章子 高橋 純子 神内 由貴 事務局 藤井 朱世